

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2025 年 6 月 27 日	
姫路市長 殿	
提出者 住 所 姫路市飾磨区中島2946 氏 名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名) 合同製鐵株式会社姫路製造所 常務執行役員所長 木村 真人 電話番号 079-234-9311	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	合同製鐵株式会社姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区中島2946
計画期間	2025年4月～2026年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	業種:鉄鋼業 当製造所では、主に建設機械・産業機械等の部品に加工される構造用棒鋼や、軌条を製造している。
② 事業の規模	製品出荷額 : 301億円
③ 従業員数	279人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	添付-3参照

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-2参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	前年度(2024 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	排 出 量	37,286 t	1,505 t	17.2 t	337.8 t
	(これまでに実施した取組)				
	鋳さい:主原料の選別強化継続に加え、副原料の検討を行い発生原単位を抑制。 汚泥:設備改造によりスケールとしての回収量を増加させ、汚泥発生量を抑制。				
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	排 出 量	35,707 t	1,441 t	28.2 t	512 t
	(今後実施する予定の取組)				
	鋳さい:主原料の選別強化継続に加え、副原料の検討を行い発生原単位抑制を継続。 汚泥:設備改造によりスケールとしての回収量を増加させ、汚泥発生量抑制を継続。				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生廃棄物の種類・性状毎の分別回収を強化。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生廃棄物の種類・性状毎の分別回収を継続。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	前年度(2024 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鉋さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鉋さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	前年度(2024 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鉋さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鉋さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

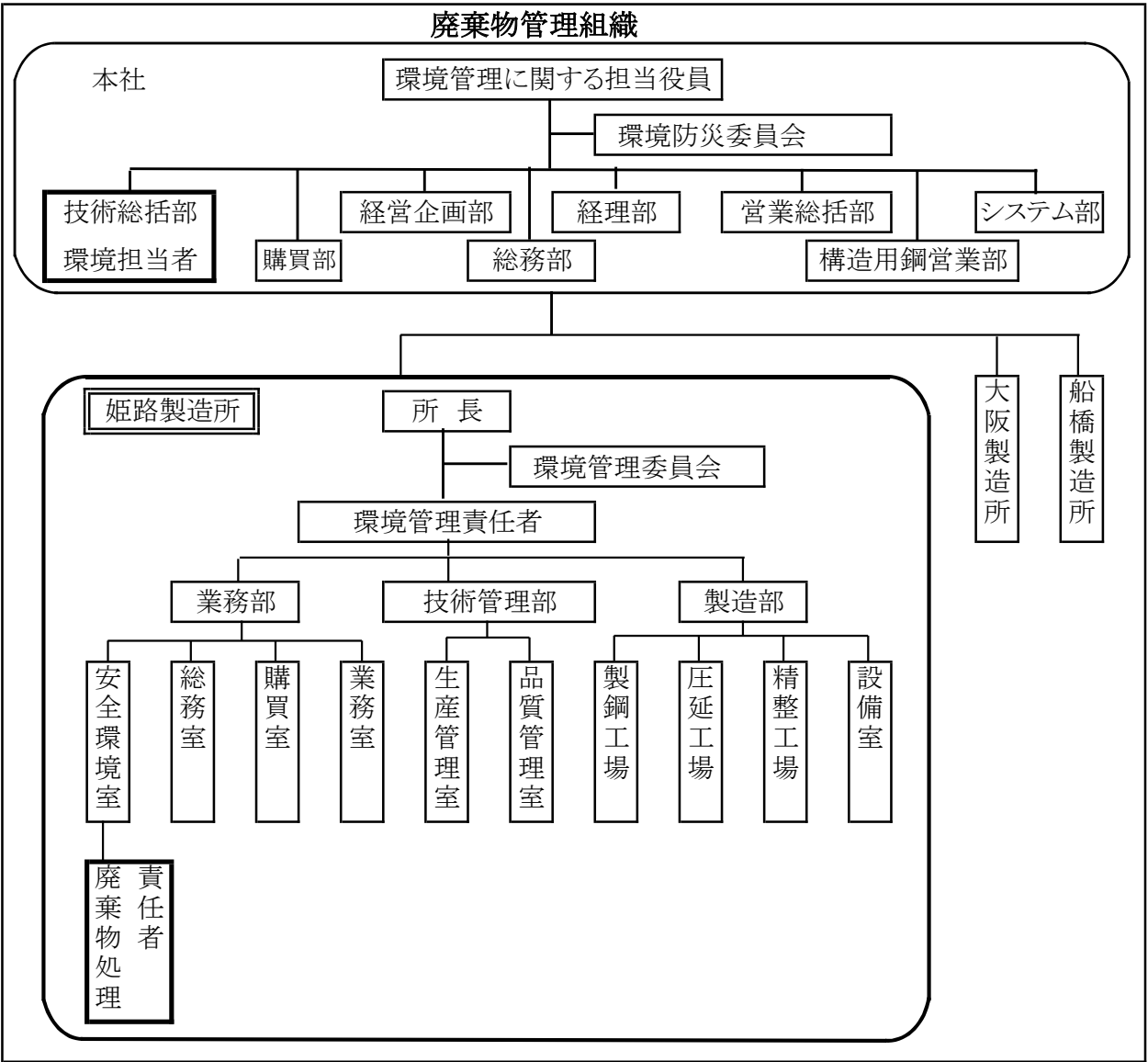
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	前年度(2024 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	前年度(2024 年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	鋳さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	全処理委託量	37,286 t	1,505 t	17.2 t	337.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	8.8 t	17.2 t	18.4 t
	再生利用業者への処理委託量	37,286 t	1,496 t	17.2 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				
	現状の委託先で問題なく処理を行った。				

(第5面)

②計画	【目 標】				
	産業廃棄物の種類	鉋さい	ガラス及陶磁器屑	廃油	汚泥
	全処理委託量	35,707 t	1,441 t	28.2 t	512 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	8.4 t	28.2 t	12.0 t
	再生利用業者への処理委託量	35,707 t	1,432 t	28.2 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 現状と同じ委託先で処理を継続する。				
※事務処理欄					

産業廃棄物に係る管理体制に関する事項

(1)管理組織図



別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)
実績:前年度(2024 年度)実績量
目標:今年度(2025 年度)目標量

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
鉾さい	37,286	35,707	0	0	0	0	0	0	0	0	37,286	35,707	0	0	37,286	35,707	0	0	0	0
ガラス及陶磁器屑	1,505	1,441	0	0	0	0	0	0	0	0	1,505	1,441	8.8	8.4	1,496	1,432	0	0	0	0
廃油	17.2	28.2	0	0	0	0	0	0	0	0	17.2	28.2	17.2	28.2	17.2	28.2	0	0	0	0
汚泥	337.8	512.0	0	0	0	0	0	0	0	0	337.8	512.0	18.4	12.0	0	0	0	0	0	0
合計	39146.1	37687.97	0	0	0	0	0	0	0	0	39146.1	37687.97	44.4	48.663009	38799.54	37167.543	0	0	0	0